



今後の環境施策 ／都市計画道路

木目英男(自由民主党)
 町田市における環境施策の方向性は、
 市長 町田市バイオエネルギーセンターの稼働を契機に、脱炭素社会に向け、事業を様々な視点から発案し、実証実験を行い、取り組むべきものを見極め、進めていきたいと考えております。率先した事業展開により、市民の皆様や民間事業者へのメッセージにもなるよう努めてまいります。

都市計画道路3・4・34号線及び3・4・9号線の整備 町田市では、道路の整備に際しては、着実に進めていくのか。
道路部長 地域の方々から多くのご意見をいただいているところでございます。また、本路線は、現道の町田152号線やその周辺道路の渋滞緩和、小田急線高架下の冠水対策など、速達性、安全性に対し多くの事業効果があることから、着実に事業化を進めてまいります。

新井よしなお(諸派)
 国際版画美術館外にエレベーターを設置すれば、費用も安く地域住民や関連団体の懸念もなくなるがどうか。
文化スポーツ振興部長 2つの美術館の入り口として、国際版画美術館の一部をアート出合いの広場とすること、さらに、両館を接続するエレベーター設置を計画しており、最適な計画と考えています。
市民の利便性を考え、

友井和彦(諸派)
 南町田グランベリーパーク駅周辺から駅等へのバリアフリー動線の整備を。
都市づくり部長 新たな駅南側のバリアフリー動線は、東急が建設中の駅前高層マンションの敷地内に誰もが利用できるエレベーターの設置を東急に申し入れています。
健康福祉部 中町庁舎の再編を機に、保健所機能移管元の都の支援を要請せよ。

大西宣也(保守の会)
 第3回定例会で熊沢議長長の公用車私的利用、職員へのパワハラ等の問題を追及した。その報復としてフェイスブックに大西を名指しで非難した内容は全くの事実無根であり、刑法230条の名誉棄損と人権侵害に当たる。市は、この問題にどう対応するのか。
政策経営部長 市民からの人権侵害に係る相談については、法務大臣から委嘱された

おんじょう由久(公明党)
 学童保育高学年児童への適切な環境整備の状況は。
子ども生活部長 学校施設との調整を行い、保育スペースの確保に努めていきます。
コロナ禍における健康面への影響と対策は。
いきいき生活部長 高齢者の外出や交流機会減少は、心身機能を低下させるおそれがあります。自宅でも生活習慣

石川好忠(自由民主党)
 大規模地震が発生した時の対策は。
防災安全部長 21年度の取組として、町田市版BCMに基づき、20年度修正をした地域防災計画の内容を反映させるため、事業継続計画の修正を行っているところでございます。
火山災害の発生した時の対策は。
防災安全部長 富士山噴火を想定し、町田市地域防災計

矢口まゆ(諸派)
 いじめの加害児童生徒に対して、状況によっては法に基づき市教育委員会から出席停止を命ずることができるとを、全校教員に周知徹底し、必要な時に正しく出席停止命令が行われるよう求める。
指導室長 安易に出席停止措置を取るのではなく、学校と連携を図り、一人一人に寄り添った指導、支援を行っていることが重要であり、制度

殿村健一(日本共産党)
 町田の縄文遺跡・遺物の値打ち、博物館活用、展示やイベント開催について問う。
生涯学習部長 市の縄文資料は魅力的な歴史資源と認識しています。常設展示に加え、アウトリーチ展示などで多くの方にご覧いただいています。
芹ヶ谷公園芸術の杜「一体化計画」の要件整理の検討会議に、国際版画美術館の職員は参加していたのか。



学童保育／教育DX

を維持できるように、運動、人との交流等の情報を、ホームページ等により周知しました。
教育のDXにおける学校間格差是正の取組は。
学校教育部長 授業配信やクラスルームを活用した家庭学習について、書面を用いて、利用場面などを示すとともに、研修会にて事例共有などを行っています。学校から受けた相談は、個別対応を行って、引き続き対応してまいります。

画において火山災害対策を定めています。必要な対策について、研究をしていきたい。
コロナ禍における町田市の事業者支援の現状は。
市長 中小企業者家賃補助事業、キャッシュレス決済促進事業、21年度に市内飲食事業者を支援するとともに、デリバリー、テイクアウトを促進するために、新しく2つの飲食事業者応援事業を実施しました。

を適切に運用することが必要であると考えています。取扱いは、年3回いじめに関する教員研修を実施し、その際にも確認をしているところでございます。
中学校給食で牛乳が飲めない生徒への配慮を求めた。その後の検討状況は。
学校教育部長 健康上の理由で牛乳を飲むことができない生徒に対応するため、22年4月から牛乳の提供を選択できるように準備を進めています。

文化スポーツ振興部長 要件整理の打合せには国際版画美術館職員は入っていません。
小田急・JR町田駅のホームドア整備など安全対策バリアフリー促進を問う。



教育現場の環境変化について

ちだ伸也(まちだ市民クラブ)
 GIGAスクール構想で得られた成果と課題は。
教育長 21年度、児童生徒、教員を対象としてアンケートを実施し、多くの場面でICTを活用していることが確認できました。ICT機器を協働的な学びに活用していくことが、課題と捉えています。
教職員の職場改善は。
教育長 町田市立小・中学校における働き方改革プラン

で26の取組を進め、20年度の間、時間外在籍時間数が月80時間以上の教員の割合は、18年度の24・3%から4・7%に減少しています。
交通マスタープランの目標達成のために行った主な取組は。
都市づくり部長 公共交通不便地区のサービスマス向上施策で、地域コミュニティバスの運行、小型乗合交通の実証実験運行などに取り組みました。

等でお答えする議題に分けて対応しています。お答えできない議題は、相互理解を図った上で取扱いを決めています。
「町田市デジタル化総合戦略2021」の戦略4、町田市独自の「e-まち」実現プロジェクトとは。
高橋副市長 行政サービスの改革として、行政手続のオンライン化やキャッシュレス決済の導入など、できることからDXを推進するものです。

多摩境駅前交番 駅前広場予定地の所有者と協議を行っており、22年度に用地を取得予定です。その後、速やかに整備に着手できるように、関係者と協議を進めています。検討内容は、ホームページなどで周知してまいります。
相原駅前交通広場の整備スケジュールは。
都市整備担当部長 23年度から24年度にかけて設計を行います。25年度から整備工事を着手を目指してまいります。

深沢ひろふみ(保守の会)
 町田市での外国人参政権と納税の現状は。
政策経営部長 納税と参政権の関係性はなく、納税が参政権の取得につながるものではないと認識しています。
市政懇談会で取り上げられる議題はどのように選んでいるのか。
市民協働推進担当部長 議題数が多い場合、各地区と相談し、取り上げる議題と文書

外国人参政権 町田市では、外国人参政権と納税の現状は。
政策経営部長 納税と参政権の関係性はなく、納税が参政権の取得につながるものではないと認識しています。
市政懇談会で取り上げられる議題はどのように選んでいるのか。
市民協働推進担当部長 議題数が多い場合、各地区と相談し、取り上げる議題と文書

おげき重太郎(保守の会)
 多摩境駅前交番開設の進捗は。
高橋副市長 警視庁本部に確認し、建設工事の着工に向けた事前の諸手続を進めていくとの回答がありました。交番の運用開始時期は、順調に進めば23年秋頃を想定しているとのことでした。
相原駅前交通広場の現在検討している内容は。
都市整備担当部長 現在、



アウトリーチ展示の様子